

様式5

入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	平成30年2月8日(木) 香川大学 大学本部 5階 第二会議室	
委員	委員長 近藤 道広(国立高等専門学校機構) 委員 武田安紀彦(弁護士) 委員 大塚 和辰(公認会計士・税理士)	
審議対象期間	平成29年1月1日～平成29年12月31日	
抽出案件(合計)	4件	(備考)
工事(小計)	3件	
一般競争入札 (政府調達に関する 協定対象工事)	件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	2件	
工事希望型競争入札	件	
通常指名競争入札	件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング 業務(小計)	1件	
公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	件	
標準型プロポーザル方式	1件	
一般競争入札	件	
随意契約	件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

※ 委員からの意見・質問、それに対する回答等はできるだけ詳細に記入すること。

別紙

意見・質問	回答
<p><b>(1) 入札案件審議</b> (契約実績について事務局から説明)</p> <p>(抽出案件について個別に審議開始)</p> <p><b>抽出案件①</b> <b>香川大学(三木町農学部)総合研究棟(A棟)</b> <b>改修その他工事</b> (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競争参加資格の求める施工実績について、対象工事案件のおよそ50%の面積となっているが、どの工事についても50%程度なのか。</li> <li>・施工体制の確認については、入札参加者全社について行うのか。</li> <li>・本件以外で、施工体制確認型の入札方式を実施した工事案件はあるか。</li> <li>・資料の入札調書のうち、評価値の記載がないものがあるが、なぜか。</li> </ul> <p><b>抽出案件②</b> <b>香川大学(幸町)基幹・環境整備(受変電設備更新等)工事</b> (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落札率が75%と他の案件より、かなり低いと思われるが問題はないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準としては、60～80%であるが、工事案件ごとに状況を見ながら決定しています。</li> <li>・低入札価格以下の価格で入札があった場合、その業者に対して確認を行います。</li> <li>・2億円を超える工事案件について、施工体制確認型の入札方式を実施しており、本期間中については、本件以外対象がありませんでした。</li> <li>・本学の予定価格に達していないためです。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札価格調査を実施し、十分施工できると判断されたため、契約を行いました。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加資格のなかで、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者でないものがあるが、どうやって調べるのか。</li> <li>・低入札価格調査の実施項目のなかで、経営状況とあるが、どうやって調べるのか。</li> <li>・入札及び契約後に、業者が倒産することはあるか。その場合は、どのように対処するのか。</li> </ul> <p><b>抽出案件③</b>  <b>香川大学（医病）西病棟6階改修機械設備工事</b>  （事務局より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2回入札公告を行っているが、1回目と2回目で何か条件を変更したか。</li> <li>・現在、病院再開発工事中であるが、そちらの施工業者に追加工事として発注するべきではないか。</li> <li>・建築工事と電気工事については、一般競争入札にて落札決定したようであるが、建築工事受注者と電気工事受注者は、機械設備工事受注者が決定するまで、工事を待っていたのか。</li> <li>・機械設備工事とは、具体的にどのような工事か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学では、文部科学省の一般競争参加者の資格を準用していますが、文部科学省がその参加資格を審査する際に、調査を行っています。</li> <li>・経営事項審査結果が公表されており、そちらで調べています。</li> <li>・契約後、受注者が倒産した例はあります。契約を締結する際に、契約保証をとっているため、そちらで対処しています。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加できる等級の幅を広げました。</li> <li>・西病棟部分については、工事が完成しており、別途工事として発注可能であるため、一般競争入札を実施しました。</li> <li>・1, 2回目とも不調であったため、結果的に、建築、電気、機械ともに同時期に契約ができました。</li> <li>・給排水設備工事、空調設備工事などです。</li> </ul>
---	---

<p><b>抽出案件④</b>  <b>香川大学（幸町）研究交流棟等改修その他実  施設計業務</b>  （事務局より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本案件の内容については、建築工事の設計業務のみか。</li> <li>・参加資格要件の不誠実な行為のない者及び経営状況が著しく不健全でない者とは具体的にどういうことか。</li> <li>・資料の技術提案書評価表の評価事項のうち、主任技術者の資格及び経験で大きな差があるがなぜか。</li> </ul> <p><b>（２）その他</b></p> <p>（事務局より）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の議事概要については、香川大学環境管理室のホームページで速やかに公表することとなっておりますので、よろしくお願ひします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備設計業務も含んでいます。</li> <li>・不誠実な行為のない者とは、指名停止を受けていないということです。経営状況が著しく不健全でない者とは、破産宣告を受けていないということです。</li> <li>・点数の低かった業者については、比較的若い人を技術者として配置する予定であったからです。</li> </ul>
--	---